守谷市付近の工場分布と道路の関係

藤田 結子

〈動機〉

以前高速道路を走った時、走っている車にトラックが多いことに気が付きました。小学生の頃、工業地域について習ったことがあり、自分の住んでいる市の工場はどのような分布なのか地図上で可視化してみたいと思ったのでこのテーマにしました。

〈目的〉 ① 工場の分布を地図に表す。
② 工場の位置と道路との関係を明らかにする。

〈調査方法〉 インターネットや地図記号を見て、工場や物流会社の位置を調べてまとめる。

〈調査地域の概要〉 守谷市、取手市、つくばみらい市、常総市

〈結果〉

地図上でまとめると、やはり高速道路のインターチェンジの近くに工場や物流会社が集まっていることが目に見えて分かりました。また、大きな工場は国道により多く位置していることが分かりました。

〈考察〉

高速道路のインターチェンジの回りに多く集まっていることから、物を遠方に運びやすいように工場や物流会社はインターチェンジに近いことを地図で可視化することができました。また、大きな工場が国道沿いにあることから、大きなトラックが大きな道である国道を使えるように建てたのではないかと考えました。今回、このポスターを作ったことで、どのような理由で工場がそこに建っているのか高速道路や国道の位置から関係を学ぶことができました。そして、上の図の説明にもある通りある地区では工業地域と住宅街にはっきりと区別されていたことから、地域の町づくりについても知ることができたと思います。

〈参考文献〉
物流会社と工場の位置 ← google マップ
昭文社の地図 (2013) MAPPLE
黒田茂夫 (2013) 茨城県道路地図 昭文社(株) P.10、19、20